



緑肥・緑化の部屋 20

～環境保全の実践を目指して～

タキイ種苗(株) 営業部 緑化飼料課

Q

花が咲いて、景観用にも使える作物を育てています。秋は意外と花が咲くものが少ないのですが、おすすめの品種はありますか？



A

赤花そば「高嶺ルビーNeo」がおすすめです。今までは「高嶺ルビー」という品種が各地で利用されていましたがこれは、ヒマラヤの高地で自生している原種が日本でも栽培できるように改良されたものです。この夏、この品種がさらに改良され、「高嶺ルビーNeo」として新発売になります。

主な改良点は、第1に花色が、より鮮やかに進化したこと、第2に通常花色は、低温に遭うことによって

赤くなるのですが、より少ない低温でも花色が赤くなりやすいという点です。

また、「高嶺ルビーNeo」は、従来の「高嶺ルビー」と同様、収穫してそばをうつこともできます（※収量は普通そばの約3分の1）。

各地でも、町おこしのイベントなどに注目されています。今秋は、荒地や休耕地に真っ赤なそばの花を咲かせてみませんか？

ヒマラヤ生まれの赤いそば！

高嶺ルビーNeo

(PVP) 農林水産省品種登録出願中(出願名：高嶺ルビー2011)

〈播種期〉

中間・暖地：8月中旬～9月上旬

冷涼地：6月下旬～8月中旬

〈播種量〉

10a 当たり 3kg程度



新登場